

被災地の一日も早い復興を願いながら、できることを粛々と行なっていきたいと思えます。

6月の新設住宅着工は88,118戸で、前年同月と比較すると、持ち家、貸家と分譲住宅が増加したため、全体で16.3%増加となりました。4か月連続の増加です。

季節調整済み年率換算値は1,033,000戸で、前月比13.4%増で、3か月ぶりの増加。

持家は26,643戸で前年同月比7.2%増、2か月連続の増加。

貸し家は35,600戸で、14.6%増、2か月連続の増加。

分譲住宅は25,489戸で31.3%増、3か月連続の増加。

内、マンションは14,173戸、82.8%増で、3か月連続の増加。

一戸建て住宅は11,160戸で、2.9%減、14か月連続の減少。

地域別戸数は、首都圏対前年同月比15.7%増、中部圏10.2%減、その他地域は17.4%

近畿圏は、対前年同月比19.2%増です。

近畿の府県別対前年同月比は、滋賀5.7%増、京都19.3%増、大阪21.3%減、兵庫25.6%増、奈良0.8%減、和歌山8.0%減でした。

東京は対前年同月比27.7%増、愛知は22.3%増です。

民間非居住建築物では、前年同月との比較では、事務所と工場は増加しましたが、店舗と倉庫が減少したため、全体で減少となりました。

全建築物の着工床面積は、1,221万m²で、前年同月比2.8%増です。

2か月連続の増加です。

民間非居住用の事務所は60万m²で前年同月比10.7%増、3か月ぶりの増加。

店舗は55万m²で36.8%減、先月の増加から再びの減少。

工場は72万m²で26.8%増、6か月連続の増加。

倉庫は63万m²で6.3%減、3か月ぶりの減少。

環境対策の点からも、木材は循環型の再生可能な資源です。燃やされない限り、木材は二酸化炭素を体内に固定し続けます。新たに植樹することにより、若木のCO₂吸収量は活発化します。木材を使うこと自体は、決して森林破壊にはなりません。

仮設材に使用される木材も、単なるゴミはならず、木材チップなどに再利用されています。

木材を多くご利用いただけることが、環境を良くすることをご理解いただけたら幸いです。



NO. 1 仮設材について

仮設材の流通在庫は通常です。価格も比較的横ばいです。

ラワン塗装合板はマレーシアの伐採規制で依然として品薄です。

針葉樹の塗装合板が流通しています。

横矢板既製品寸法の厚み27mm・30mm・35mmは在庫しています。

栈木は仮囲い用の仮設栈(栈木2等品)をご用意しています。

リン木は桧・杉材や米楯材にてご用意(時期により在庫樹種は変わります)。

養生ベニヤ12mmをご用意しています(12mm x 900mm x 1,800mm)。

その他、養生ベニヤ用として、2.5mm・5.5mm・9mmの3尺x6尺を在庫しています。

両面フェースはラワンです。芯材はポプラです。

NONJAS品のため、住宅養生には適しません。厚みムラもあります。

NO. 2 米松梁材について

全体的に上昇気味です。

NO. 3 外国産構造材について

ホワイトウッド材は入荷の遅れにより極端な品薄状態が続き、値上がりしています。

米松関係は上昇傾向です。

NO. 4 国産構造材について

桧材・杉材ともに大方横ばい傾向です。

国産材を使用する意義は、国内山林の環境保護・国内林業の活性化・自給率UP・花粉症対策だと思えます。

そして、国産材の域に留まらず、兵庫県産材の動きのように、地域材を積極的に使っていこうという気運もあります。

知名度は低いですが、「大阪府内産材」にも同じ動きが官公庁関係を中心に出ています。

弊社は大阪府内産材を積極的にPRしています。

特に大阪府の特徴でもある桧材の流通を目指しています。

公共建築物等木材利用促進法の成立により、国産材は脚光を浴びています。

NO. 5 造作材 米柵無節・上小節材(粗木)について

別注品対応をしています。

NO. 6 無垢材について

建材造作材の一般住宅への定番化により、無垢材利用がかなり減っています。

樹種を問わず、原木・製材品化されたもの共に、入荷量が少なくなっています。

NO. 7 積層材について

積層材既製品(フリー板)の取り扱いアイテムを増やしています。

NO. 8 内外装下地材について(ベニヤ・ボード等)

合板はラワン合板・針葉樹合板ともに値上がり傾向です。

ラワン合板はアイテムによって上下動していますが、全体的に上昇傾向です。

針葉樹合板は、メーカーの大胆な減産と需要拡大により上昇傾向が続いています。

ケイカル板は、5mmに代わって6mmを在庫しています。

NO. 9 内装仕上げ材について(建材メーカー商品等)

パナソニックと特約代理店契約を結んでいます。

これまで以上に販売強化に努めています。

NO. 10 断熱材関係商品について

グラスウール・ロックウールともに、安定しています。

NO. 11 養生材について

養生材の販売強化に努めています。

NO. 12 接着剤について

今のところ、大きな状況の変化はありません。

NO. 13 金物・現場備品について

販売強化に努めています。

NO. 14 加工費について

加工に強い会社を目指しています。

NO. 15 各建材メーカー商品について

システムキッチン・ユニットバスなどの水回り設備機器商品の納期は、各メーカーとも安定。

建材品で、パナソニックはベリティスと集合住宅向け商品「インテリアAP」に注力しています。





大阪府内産を始め、京都府内産・市内産など地域材活用を推進しています。

国産材・地域材志向のお施主様のお役に立ちます。

地域と自社の活性化のために活動しています。

「おおさか木の家づくり隊」は、大阪の木を使った、良質な住まいづくりを目指しています。

民間保育園への一園一室運動の推進と、耐震工法「壁柱」の普及に努めています。



－ 福祉

健康福祉用品・介護用品を販売しています。

介護保険適用特定福祉用具販売事業者です。

介護用品レンタルも始めました(介護保険適用外)。

介護保険適用事業所 **たろうの店 きごころ**

「特定福祉用具販売・特定介護予防福祉用具販売」事業所番号2772701435



安らぎ － 耐震

耐震診断・耐震相談など、お声がけください。

耐震リフォームの時など、ご相談ください。

木材業界と京都大学が編み出した耐震工法「壁柱」を推進しています。



思いやり － エコロジー

エコライフ・エコ商品のご提案をします。

エコリフォームの時など、ご相談ください。

エコライフのためのアドバイス、太陽光発電などのエコ商品を販売しています。



日本の和 － 和室

和室をテーマに活動しています。

日本には日本の木を、大阪には大阪の木を、と願って、
優しさと安らぎと思いやりをテーマに
地域の福祉や環境に貢献できるような、
まじめな会社と言われたい。

ご用命よろしくお願ひ申し上げます。



山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9
TEL 06-6552-0781
FAX 06-6552-0784